

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

# 東京都感染症週報

2017年第19週  
(5月8日～5月14日)

- \* 2017年5月17日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2017年4月)の疾患及び感染症豆知識「腸管出血性大腸菌O157による集団食中毒」も掲載しています。

平成29(2017)年5月18日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2017年19週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	62	75	36	52	1,165	355	7,648
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 <sup>*1</sup>							
	中東呼吸器症候群 <sup>*2</sup>							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
鳥インフルエンザ(H7N9) <sup>*3</sup>								
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1			1	15		54
	腸管出血性大腸菌感染症	5	2	1	1	36	25	348
	腸チフス		1			2		14
	パラチフス					2	1	6
四類	E型肝炎	2	3	1	3	26	12	142
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	4	3		1	36	11	111
	エキノコックス症							12
	黄熱							
	オウム病							5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 <sup>*4</sup>							1
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*5</sup>						8	13
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱		1			1		1
つつが虫病					2	8	58	
デング熱		1		1	18	3	67	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

\*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

\*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	16
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症					1		1
	マラリア				1	5		12
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	1	4	3	44	26	420
レプトスピラ症					1		2	
ロッキー山紅斑熱								

2017/5/17集計

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

**結核 52件** 患者 39件(肺結核 23件、その他の結核 11件、肺結核及びその他の結核 5件)、無症状病原体保有者 12件、疑似症 1件、年齢は10代 1件、20代 5件、30代 6件、40代 9件、50代 3件、60代 6件、70代 8件、80代 10件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 51件、フィリピン 1件であった。

〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 1件** 患者、菌種はフレキシネル、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**腸管出血性大腸菌感染症 1件** 患者、血清型・毒素型はO157 VT2、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

**E型肝炎 3件** 患者 3件、年齢は60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、中国 1件、推定感染経路は経口感染 2件、不明 1件であった。

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**デング熱 1件** 患者、病型はデング熱、血清型は不明、年齢は20代、推定感染地はインドであった。

**マラリア 1件** 患者、病型は四日熱、年齢は10代、推定感染地はカメルーンであった。

**レジオネラ症 3件** 病型は肺炎型 3件、年齢は50代 1件、80代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 2件、中国又は北朝鮮 1件、推定感染経路は水系感染 2件(入浴施設 1件、風呂 1件)、不明 1件であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2017年19週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		16週	17週	18週	19週	年累計	19週	年累計
五 類 (全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	2	3		4	76	15	382
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	1			21	5	102
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	2	3	5	68	21	495
	急性脳炎 *1	3	1	2		28	9	276
	クリプトスポリジウム症							2
	クロイツフェルト・ヤコブ病					7	2	63
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	1	1	28	12	218
	後天性免疫不全症候群	11	7	3	10	162	14	456
	ジアルジア症	1	1			10		24
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1	3	18	8	143
	侵襲性髄膜炎菌感染症					1		11
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	10	11	16	199	83	1,480
	水痘(入院例に限る)	2		2	1	16	6	90
	先天性風しん症候群							
	梅毒	34	38	18	53	565	93	1,711
	播種性クリプトコックス症					7		54
	破傷風					1		23
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				4		29
	風しん	1	1	1		6		33
麻しん		1			17	3	151	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1				1		11	
2017/5/17集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 4件** 病型は腸管 3件、腸管外 1件、年齢は20代 1件、40代 1件、50代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、台湾又は中国 1件、推定感染経路は経口感染 2件、同性間性的接触 1件、不明 1件であった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 5件** 患者 5件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 1件、エンテロバクター・クロアカ 2件、エンテロバクター・アエロゲネスおよびエンテロバクター・クロアカ 1件、肺炎桿菌 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、50代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は医療器具関連感染(尿路カテーテル 1件、尿管ステント 1件) 2件、以前からの保菌 2件、医療器具関連感染(中心静脈カテーテル)又は手術部位感染 1件、90日以内の海外渡航歴は無し 5件であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件** 血清群はG群、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

**後天性免疫不全症候群 10件** AIDS 2件、無症候キャリア 6件、その他 2件、性別は男性 10件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 2件、40代 3件、60代 1件、推定感染地は国内 8件、ベトナム 1件、国内又はハワイ 1件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 6件、異性間 3件)、同性間性的接触又は静注薬物使用 1件であった。

**侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件** 血清型はすべて検査未実施、年齢は70代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 2件、ヒブワクチン接種歴は不明 3件であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 16件** 血清型はすべて検査未実施、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 2件)、20代 1件、70代 6件、80代 5件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 15件、中国 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 10件、不明 6件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価4回接種済み 1件、7価4回接種済み 1件、13価3回接種済み 1件、価数不明1回接種済み 1件、無し 6件、不明 6件であった。

**水痘(入院例) 1件** 検査診断例、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、水痘ワクチン接種歴は不明であった。

**梅毒 53件** 患者 37件(早期顕症梅毒Ⅰ期 16件、早期顕症梅毒Ⅱ期 21件)、無症候梅毒 16件、性別は男性 39件、女性 14件、年齢は10代 1件、20代 19件、30代 17件、40代 11件、50代 4件、60代 1件、推定感染地は国内 52件、タイ 1件、推定感染経路は性的接触 51件(同性間 8件、異性間 27件、性別不明 16件)、不明 2件であった。

※ 第17週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※ 第18週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

・梅毒の1週当たりの届けは53件と過去最高であるが、大型連休による医療機関からの届け出遅れが影響している。

# 定点把握対象疾患 報告数 2017年19週

上段: 報告数  
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2017年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		16週	17週	18週	19週		
小児科	RSウイルス感染症	72 0.27	70 0.27	53 0.20	40 0.15	262	264
	咽頭結膜熱	82 0.31	102 0.39	87 0.33	142 0.54		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	663 2.53	671 2.56	510 1.95	746 2.85		
	感染性胃腸炎	2,226 8.50	2,117 8.08	1,532 5.85	2,051 7.83		
	水痘	84 0.32	109 0.42	82 0.31	176 0.67		
	手足口病	33 0.13	42 0.16	48 0.18	61 0.23		
	伝染性紅斑	33 0.13	21 0.08	36 0.14	26 0.10		
	突発性発しん	174 0.66	163 0.62	120 0.46	203 0.77		
	百日咳	2 0.01	2 0.01				
	ヘルパンギーナ	3 0.01	5 0.02	10 0.04	10 0.04		
	流行性耳下腺炎	41 0.16	42 0.16	38 0.15	54 0.21		
	川崎病 *1	4 0.02	3 0.01	1 0.00	2 0.01		
	不明発しん症 *1	16 0.06	11 0.04	13 0.05	19 0.07		
	インフルエンザ	1,872 4.52	1,285 3.10	724 1.74	495 1.20		
眼科	急性出血性結膜炎					39	39
	流行性角結膜炎	23 0.59	18 0.46	26 0.67	36 0.92		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1 0.04		1 0.04	2 0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	2 0.08	1 0.04	1 0.04			
	マイコプラズマ肺炎	3 0.12	3 0.12	1 0.04	2 0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2 0.08					
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	16 0.64	6 0.24	7 0.28	13 0.52		
	インフルエンザ入院	9 0.36	6 0.24	7 0.28	5 0.20		

2017/5/17集計

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・咽頭結膜熱の定点当たりの届出が増加しています。また、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、限定的な地域ではありますが増加が見られ、両疾患とも今後の動向に注意が必要です。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2017年19週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	4			26	1			3			
6～11か月	16	19	9	221	6	8		67		1	
1歳	14	58	33	298	5	23	1	98		4	
2歳	4	13	51	208	3	7		22		4	1
3歳	1	19	75	193	12	5	3	6			
4歳		8	111	171	25	2	8	4			11
5歳	1	7	86	156	22	4	6				8
6歳		5	100	123	34	3	1	2			6
7歳		1	64	95	27	4	5				3
8歳			43	92	15		2	1			7
9歳		1	41	60	12	2					7
10～14歳		3	74	184	13	2					9
15～19歳		1	9	35	1						
20～29歳		7	50	189		1				1	2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	40	142	746	2,051	176	61	26	203		10	54
先週比	-13	55	236	519	94	13	-10	83			16

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			1								1
6～11か月	1	3	5								1
1歳		6	20		1						1
2歳	1	4	14		1						2
3歳		1	28		1						2
4歳		1	22		1			1			
5歳		2	23		1						2
6歳			30		1						
7歳			26								
8歳			29								2
9歳			19		1						
10～14歳		2	76		1						1
15～19歳			27		1						
20～29歳			39		4						
30～39歳			40		7						
40～49歳			46		9	1		1			1
50～59歳			22		3						
60～69歳			19		3						
70～79歳			7		1	1					1
80歳以上			2								1
合計	2	19	495		36	2		2		13	5
先週比	1	6	-229		10	1	-1	1		6	-2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2017年19週

	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田	0.33			1.33				0.33			
中央区		0.33	2.67	10.33		0.67	0.33	1.33			0.33
みなと		1.83	1.17	3.83	0.17	0.50	0.17	0.33			0.50
新宿区	0.88	0.50	2.25	6.25	0.38		0.25	1.13			
文京		0.50	3.25	3.50	0.50	0.50		1.50			
台東		1.00	1.75	12.50	0.50			0.75			
墨田区	0.20	0.40	0.60	8.40	0.40	0.20		1.60		0.20	0.20
江東区		0.67	3.67	13.44	0.44	0.11	0.67	1.22			0.22
品川区	0.13	0.63	2.50	10.38	0.50	0.25		0.38			
目黒区		0.20	3.00	7.40	1.20	0.60	0.20	0.80			0.40
大田区	0.31	0.77	3.31	11.77	0.15	1.23		0.77			0.15
世田谷	0.13	0.50	4.94	7.13	0.94	0.06	0.19	0.50		0.13	0.13
渋谷区		0.25	0.25	5.75	0.25	0.75		0.50			0.25
中野区	0.33	0.67	3.33	6.67	1.17			1.50			0.50
杉並		0.18	2.18	5.00	0.18	0.36		0.73		0.09	0.27
池袋	0.25	1.75	0.25	3.75				0.25			
北区	0.29	0.29	1.43	5.14	1.29	0.29	0.29	1.43			
荒川区	0.50	1.25	3.00	9.25	0.25	0.50		0.50			0.25
板橋区			1.40	3.20	0.80	0.30		0.50			
練馬区	0.08	0.31	5.46	7.15	1.38	0.15	0.15	1.15			0.31
足立	0.23	0.31	2.08	8.62	0.46			0.69			0.08
葛飾区			1.75	10.00	0.25	0.13		0.38		0.13	0.13
江戸川		0.75	3.17	9.08	0.58	0.17	0.17	0.75		0.08	0.17
八王子市	0.18	0.55	2.36	13.18	1.27	0.55	0.09	1.09		0.09	0.55
町田市	0.13	0.13	4.13	10.25	0.63		0.38	0.63			0.75
西多摩		0.50	0.63	4.63	0.50	0.13		0.25		0.25	0.25
南多摩	0.11	0.78	2.44	8.11	1.33	0.22		0.56		0.11	0.22
多摩立川	0.21	0.21	3.79	7.36	0.36		0.07	0.29			0.29
多摩府中	0.25	0.45	2.20	6.20	0.85	0.05	0.05	0.95			0.15
多摩小平	0.07	1.33	5.67	8.87	1.13	0.07		0.93			0.13
島しょ											
東京都	0.15	0.54	2.85	7.83	0.67	0.23	0.10	0.77		0.04	0.21

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			0.50								
中央区		2.00	2.00		3.00						
みなと			0.78								1.00
新宿区	0.13	0.13	0.67		2.50						0.50
文京			1.00		2.00						
台東			0.57								
墨田区			0.13		2.00	1.00					
江東区		0.11	0.93								
品川区		0.13	0.75								
目黒区			0.38								
大田区			0.65								
世田谷	0.06		2.04							0.50	
渋谷区		0.25	0.71		2.00					4.00	
中野区			1.50								
杉並			2.06							1.00	
池袋			0.67					1.00		1.00	
北区			0.27								
荒川区			1.86		3.00						
板橋区			0.69		1.00						
練馬区			0.76		0.50						
足立			2.15		1.00						
葛飾区		0.38	2.00		3.00					2.00	
江戸川			1.06								
八王子市		0.09	1.67								
町田市			1.15								
西多摩			0.43								
南多摩		0.11	1.21								
多摩立川			0.62							2.00	1.00
多摩府中		0.10	1.84		0.67					0.33	0.33
多摩小平		0.13	1.61		4.50	0.50		0.50			0.50
島しょ											
東京都	0.01	0.07	1.20		0.92	0.08		0.08		0.52	0.20



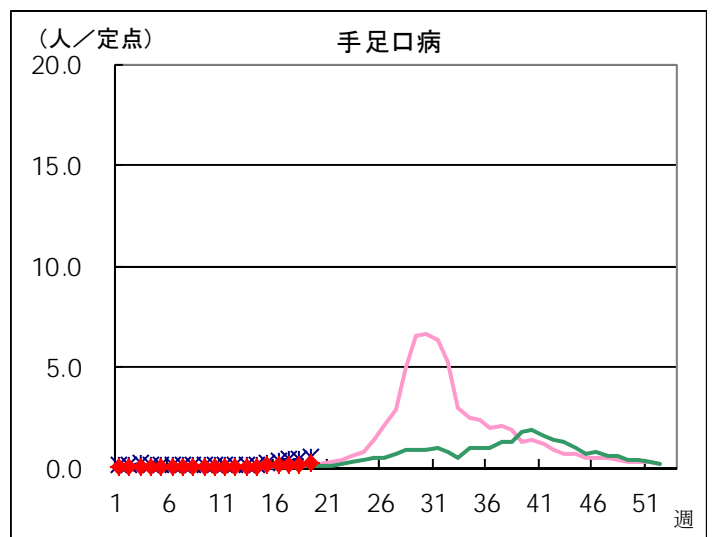
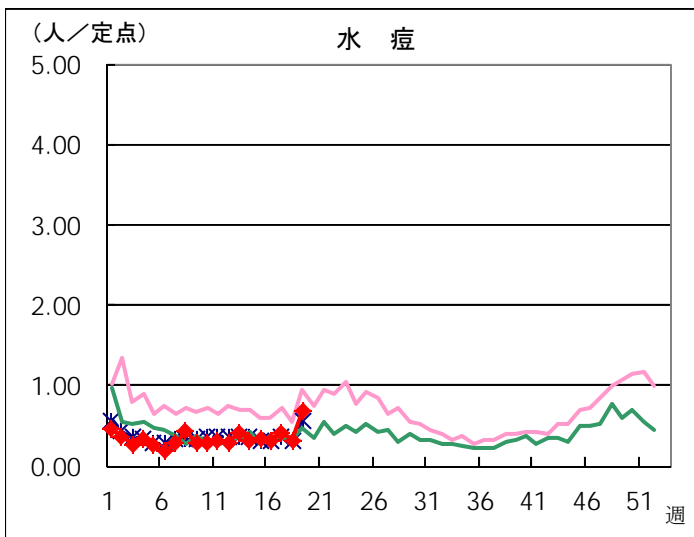
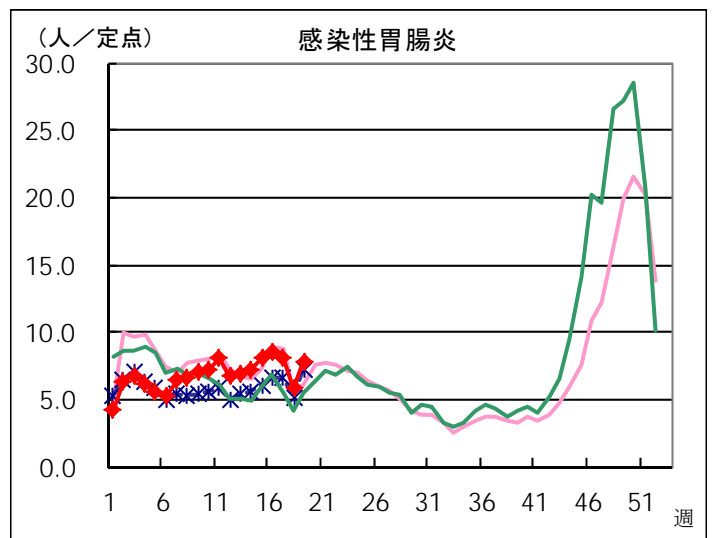
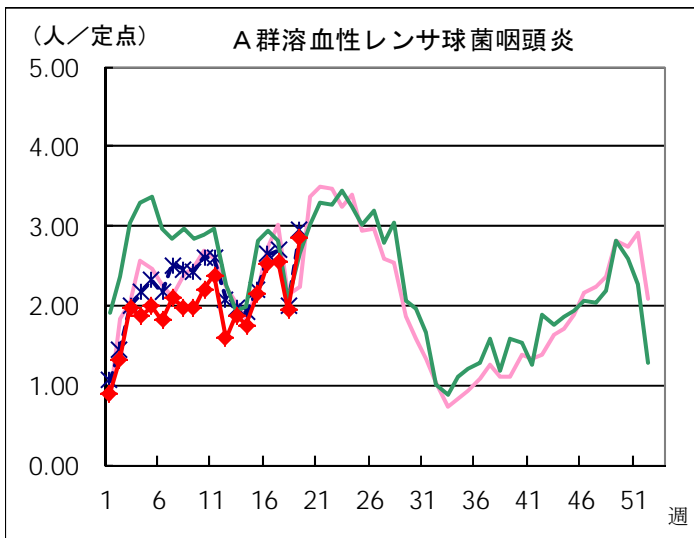
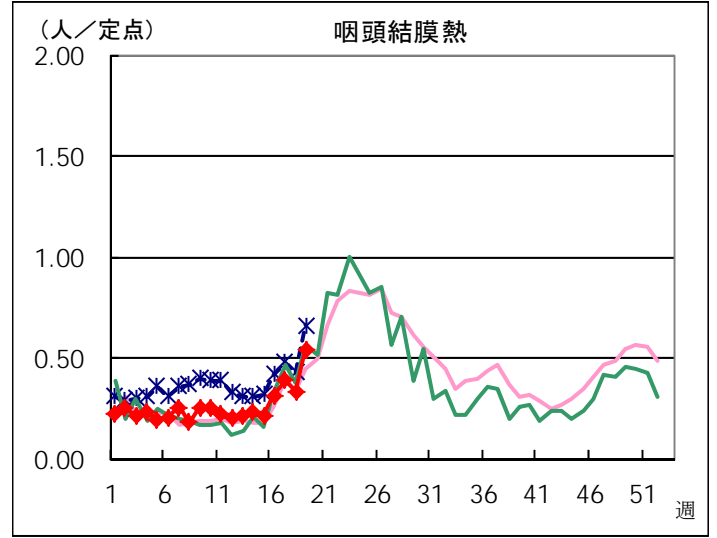
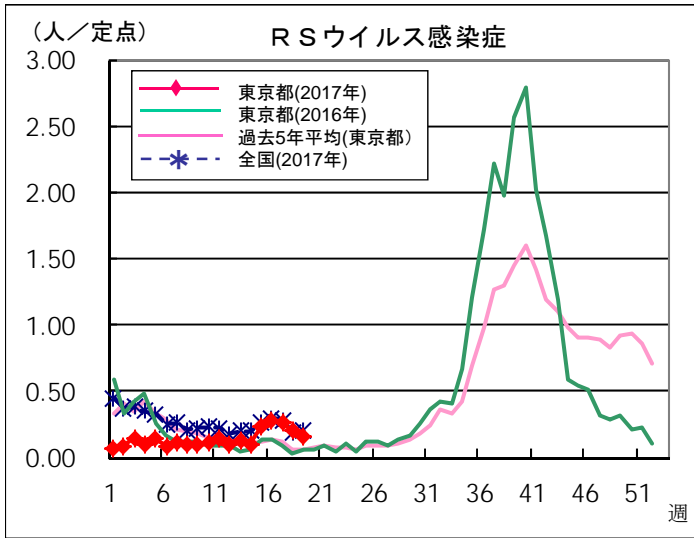
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2017年19週

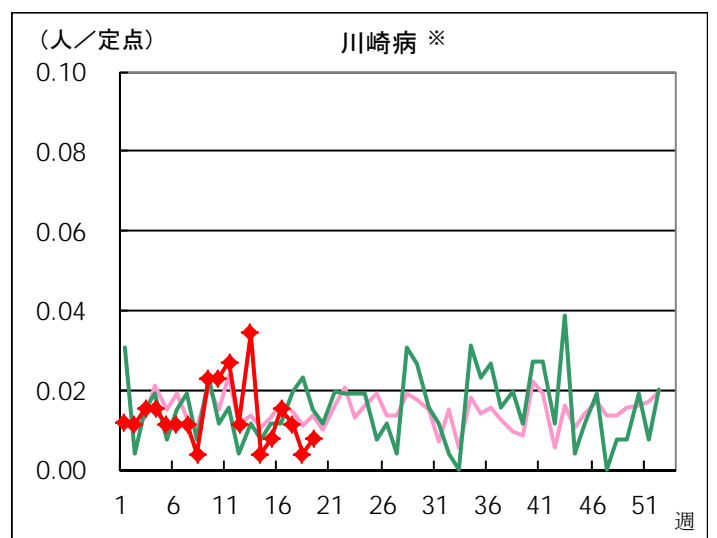
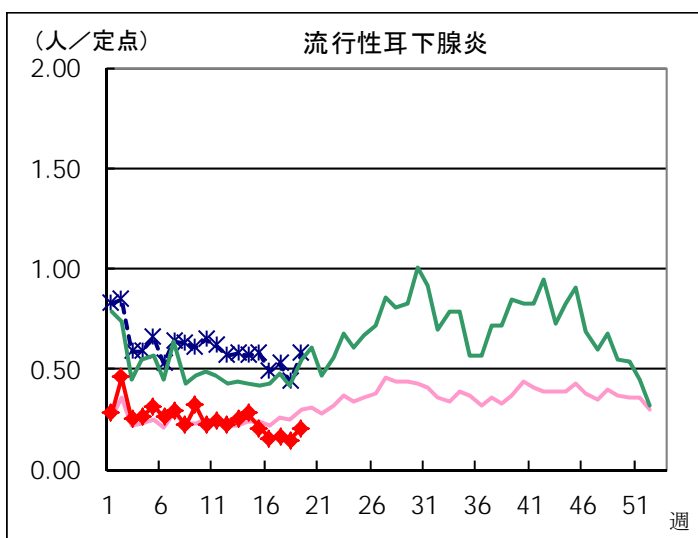
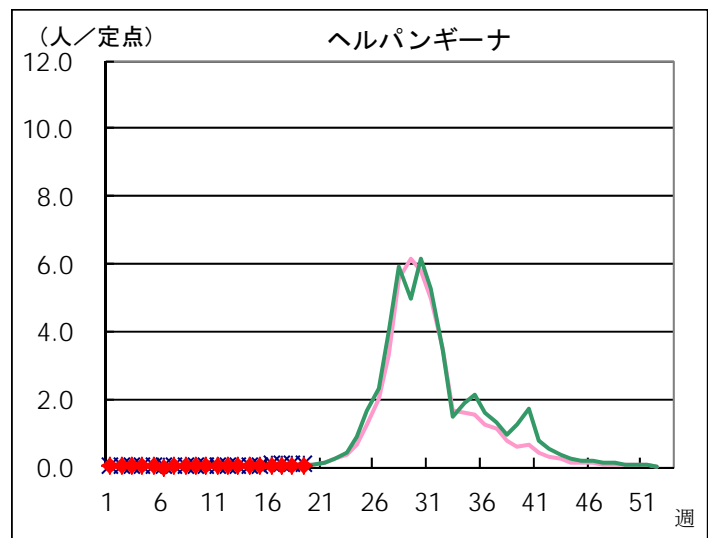
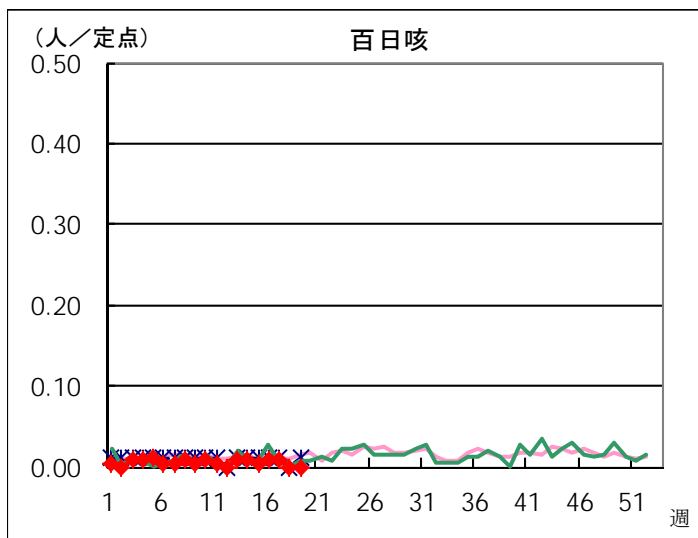
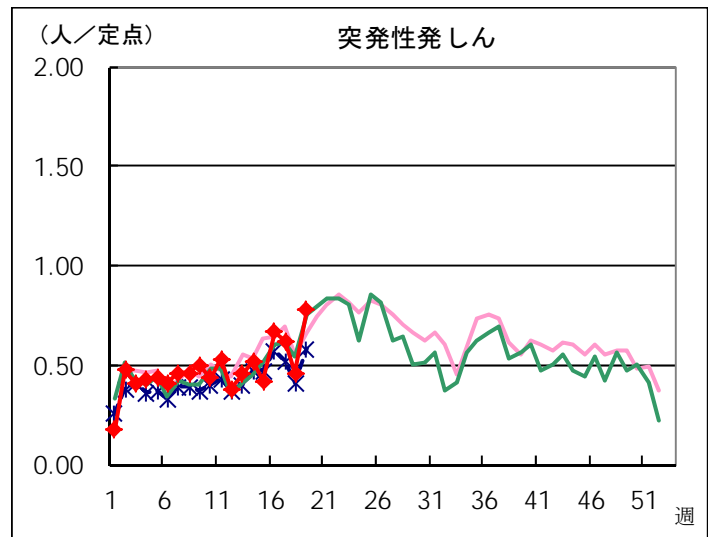
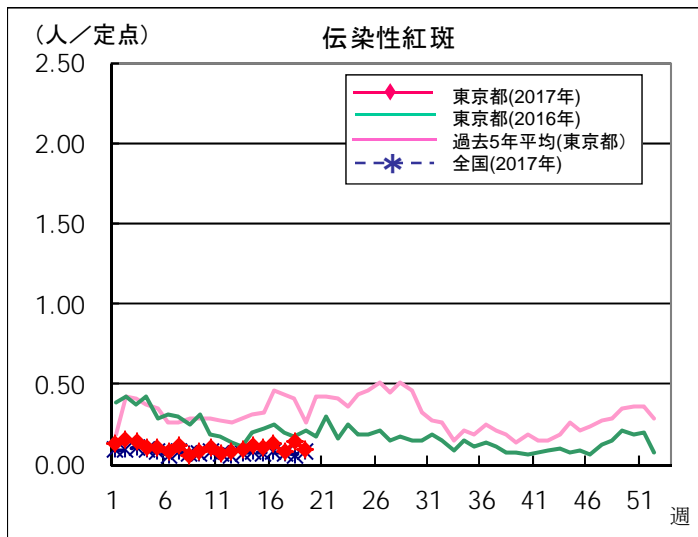
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田	1			4				1			
中央区		1	8	31		2	1	4			1
みなと		11	7	23	1	3	1	2			3
新宿区	7	4	18	50	3		2	9			
文京		2	13	14	2	2		6			
台東		4	7	50	2			3			
墨田区	1	2	3	42	2	1		8		1	1
江東区		6	33	121	4	1	6	11			2
品川区	1	5	20	83	4	2		3			
目黒区		1	15	37	6	3	1	4			2
大田区	4	10	43	153	2	16		10			2
世田谷	2	8	79	114	15	1	3	8		2	2
渋谷区		1	1	23	1	3		2			1
中野区	2	4	20	40	7			9			3
杉並		2	24	55	2	4		8		1	3
池袋	1	7	1	15				1			
北区	2	2	10	36	9	2	2	10			
荒川区	2	5	12	37	1	2		2			1
板橋区			14	32	8	3		5			
練馬区	1	4	71	93	18	2	2	15			4
足立	3	4	27	112	6			9			1
葛飾区			14	80	2	1		3		1	1
江戸川		9	38	109	7	2	2	9		1	2
八王子市	2	6	26	145	14	6	1	12		1	6
町田市	1	1	33	82	5		3	5			6
西多摩		4	5	37	4	1		2		2	2
南多摩	1	7	22	73	12	2		5		1	2
多摩立川	3	3	53	103	5		1	4			4
多摩府中	5	9	44	124	17	1	1	19			3
多摩小平	1	20	85	133	17	1		14			2
島しょ											
東京都合計	40	142	746	2,051	176	61	26	203		10	54

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			2								
中央区		6	10		3						
みなと			7								1
新宿区	1	1	8		5						1
文京			7		2						
台東			4								
墨田区			1		2	1					
江東区		1	13								
品川区		1	9								
目黒区			3								
大田区			13								
世田谷	1		51							1	
渋谷区		1	5		2					4	
中野区			15								
杉並			35							2	
池袋			4					1		1	
北区			3								
荒川区			13		3						
板橋区			11		2						
練馬区			16		1						
足立			43		2						
葛飾区		3	26		3					2	
江戸川			19								
八王子市		1	30								
町田市			15								
西多摩			6								
南多摩		1	17								
多摩立川			13							2	1
多摩府中		2	59		2					1	1
多摩小平		2	37		9	1		1			1
島しょ											
東京都合計	2	19	495		36	2		2		13	5

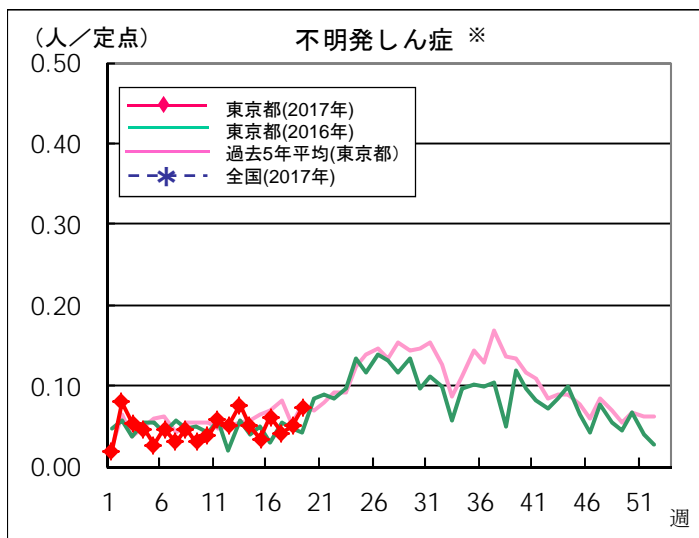
# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2017年19週 現在)

## ◆ 小児科定点



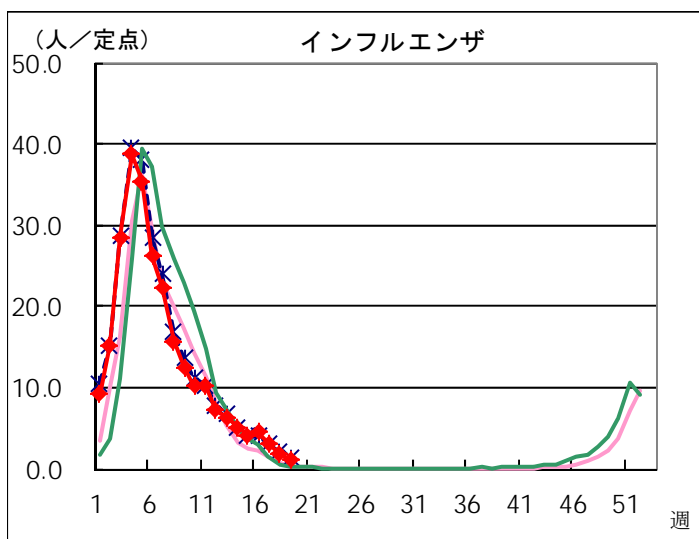


※ 東京都独自対象疾患

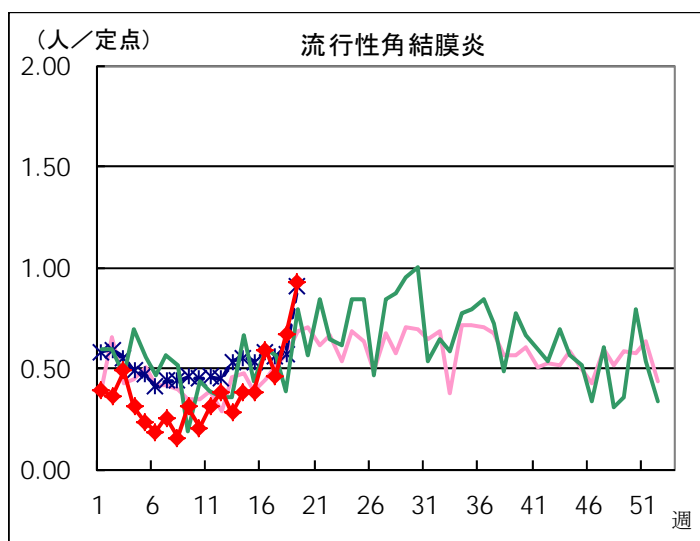
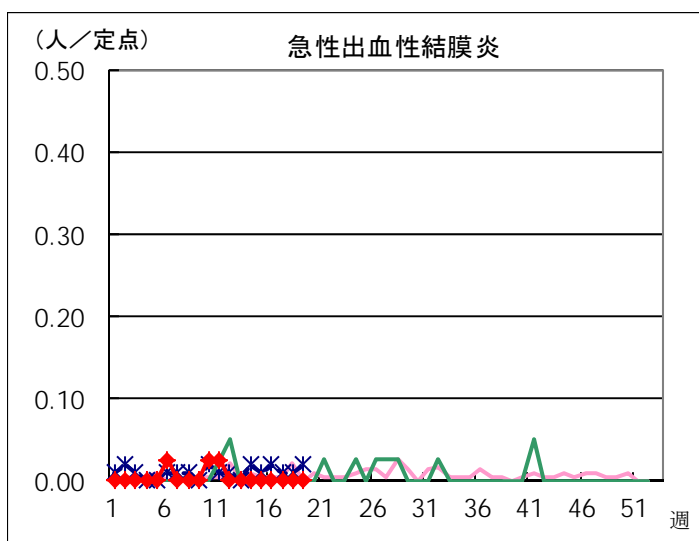


※ 東京都独自対象疾患

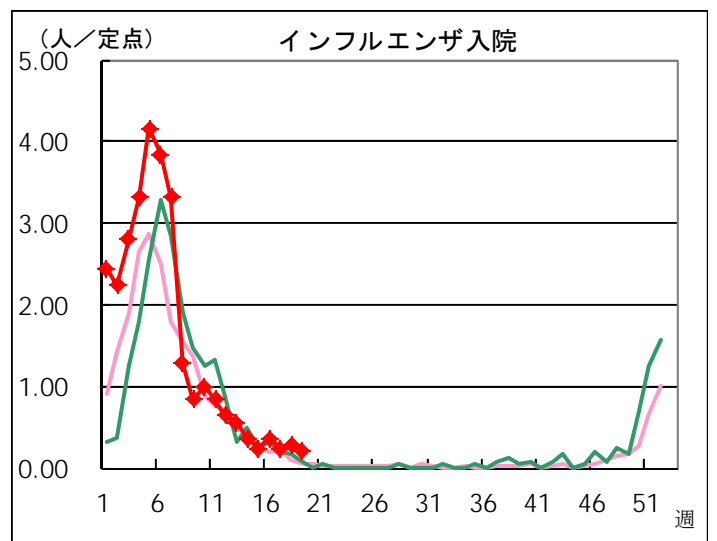
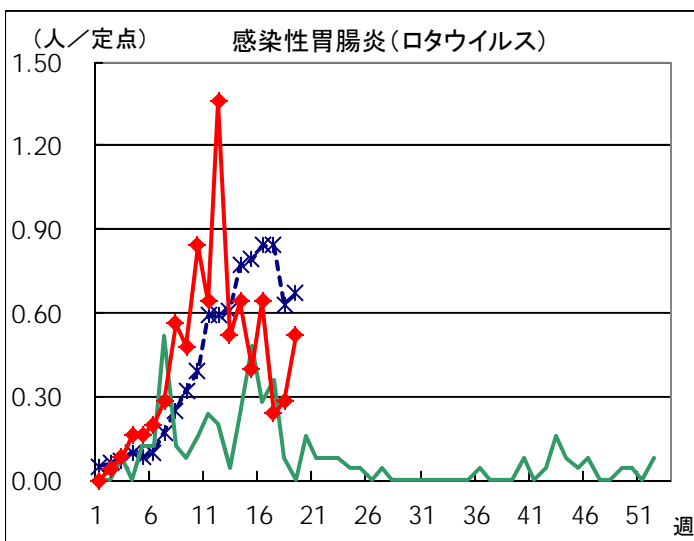
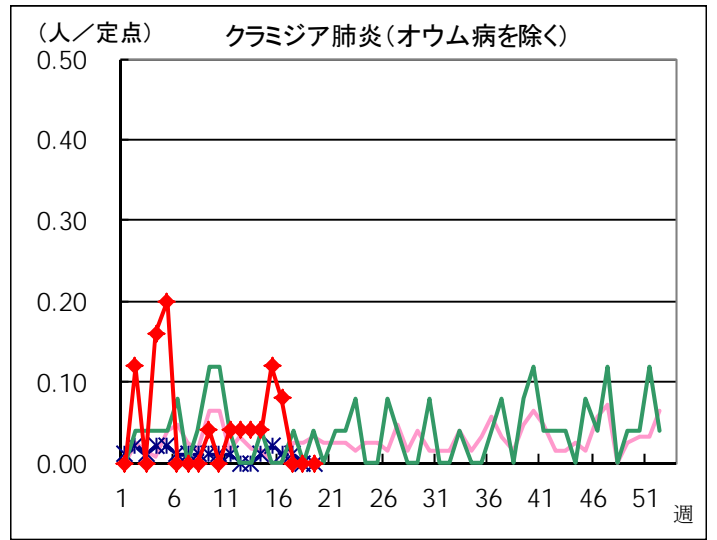
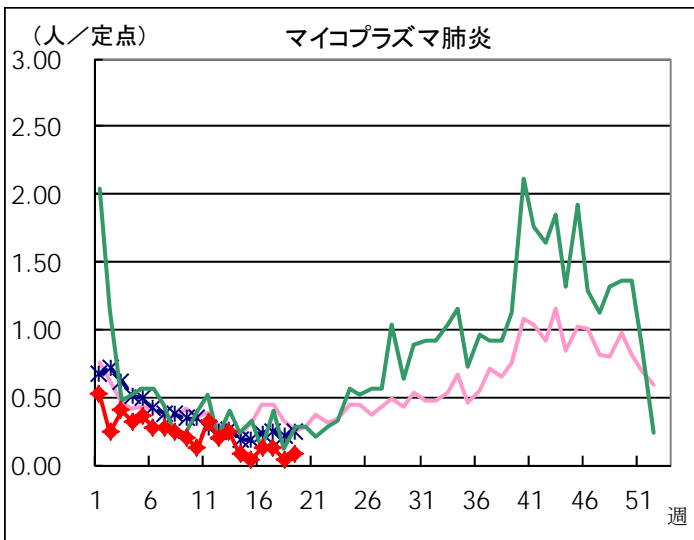
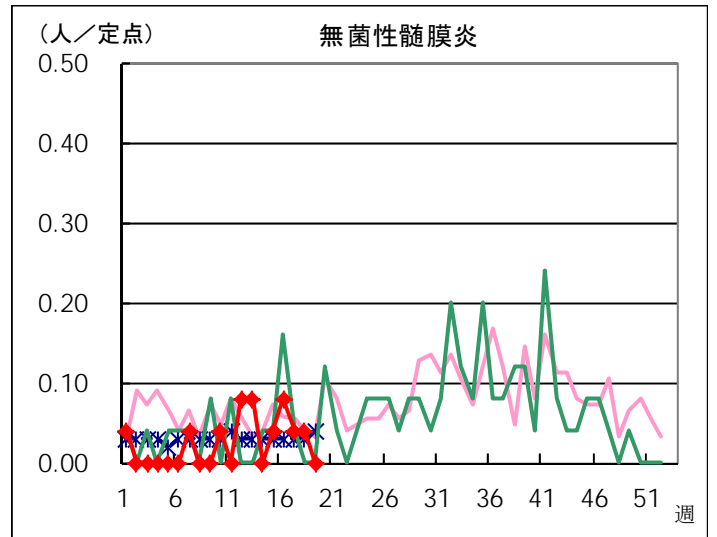
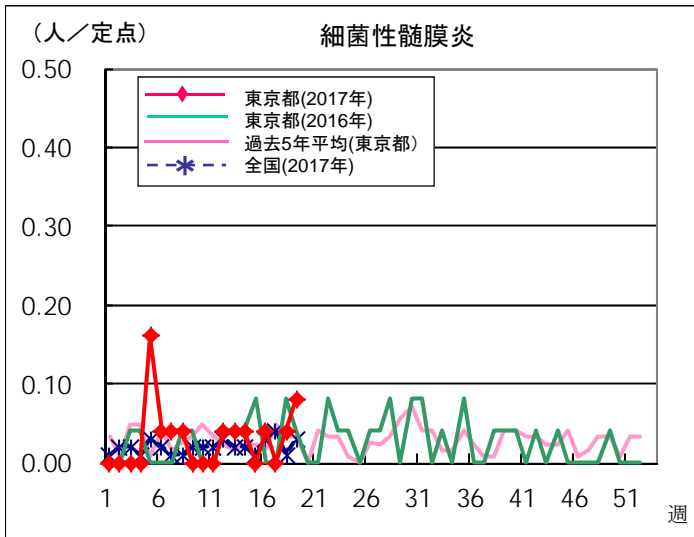
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
4/17	流行性角結膜炎	39	結膜拭い液	アデノウイルス
4/20	感染性胃腸炎	7	便	A群ロタウイルス
4/21	インフルエンザ	26	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/21	感染性胃腸炎	6	便	A群ロタウイルス
4/22	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
4/24	RSウイルス感染症	7M	咽頭拭い液	RSウイルスB型
4/25	インフルエンザ様疾患	3	咽頭拭い液	アデノウイルス
4/25	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/25	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/25	不明発しん症	8	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
4/25	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
4/26	RSウイルス感染症	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/26	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
4/27	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス3型 ライノウイルス
4/27	感染性胃腸炎	7	便	ノロウイルスG II

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2017年17週			2	12
2016-2017年 シーズン累計*	7		300	94

\* 2016-2017年シーズンの開始は第36週(2016年9月5日～)

## 病原体検出情報【週別】

検出病原体	2017年							
	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週
アデノウイルス		2					2	3
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス	1							
ライノウイルス		1		1	1		1	2
ヒトメタニューモウイルス							1	1
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス			1	1			1	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	2	1				1		3
EBウイルス		1			1			
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス	1					3		2
麻疹ウイルス								
麻疹A型(ワクチンタイプ)	1							
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19							1	1
RSウイルス				1				1
ノロウイルス	1							1
ロタウイルス	3	4	1	4	4	2	4	2
サポウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	12	5	4	8	7	2	3	2
インフルエンザウイルスB型	4	7	5	8	6	7	13	12
インフルエンザウイルスAH1pdm09				1			2	
その他のウイルス								
A群溶血性レンサ球菌T-1型		1						
A群溶血性レンサ球菌T-3型								
A群溶血性レンサ球菌T-4型		2						
A群溶血性レンサ球菌T-12型		2						
A群溶血性レンサ球菌T-25型								
A群溶血性レンサ球菌T-28型								
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型								
A群溶血性レンサ球菌その他のT型								
A群溶血性レンサ球菌T型別不能								
百日咳菌								
肺炎マイコプラズマ								
肺炎クラミジア								
髄膜炎菌								
B群レンサ球菌								
肺炎球菌								
インフルエンザ菌								
黄色ブドウ球菌								
大腸菌								
その他の細菌								
その他の病原体								



# 病原体検出情報【臨床診断名別】

2017年10週～2017年17週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発疹	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
搬入検体数	4	5	6	37	4	1	1	5			12		15	112	12		2		8		
アデノウイルス		3													2		2				
コクサッキーウイルスA群																					
コクサッキーウイルスB群																					
エコーウイルス																					
エンテロウイルス71																					
その他のエンテロウイルス														1							
ライノウイルス	1	1											1	1	2						
ヒトメタニューモウイルス	2																				
単純ヘルペスウイルス																					
水痘・帯状疱疹ウイルス					3																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型								4					3								
EBウイルス											2										
サイトメガロウイルス																					
ムンプスウイルス											6										
麻疹ウイルス																					
麻疹A型(ワクチンタイプ)														1							
風疹ウイルス																					
ヒトパルボウイルスB19																	2				
RSウイルス	2																				
ノロウイルス				2																	
ロタウイルス				24																	
サボウイルス																					
インフルエンザウイルスAH1亜型																					
インフルエンザウイルスAH3亜型															43						
インフルエンザウイルスB型														60	2						
インフルエンザウイルスAH1pdm09														3							
その他のウイルス																					
A群溶血性レンサ球菌T-1型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T-3型																					
A群溶血性レンサ球菌T-4型			2																		
A群溶血性レンサ球菌T-12型			2																		
A群溶血性レンサ球菌T-25型																					
A群溶血性レンサ球菌T-28型																					
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型																					
A群溶血性レンサ球菌その他のT型																					
A群溶血性レンサ球菌T型別不能																					
百日咳菌																					
肺炎マイコプラズマ																					
肺炎クラミジア																					
髄膜炎菌																					
B群レンサ球菌																					
肺炎球菌																					
インフルエンザ菌																					
黄色ブドウ球菌																					
大腸菌																					
その他の細菌																					
その他の病原体																					

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2017年4月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	108	1.96	182	3.31	55	55
		女	74	1.35				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	81	1.47	102	1.85		
		女	21	0.38				
	尖圭コンジローマ	男	48	0.87	60	1.09		
		女	12	0.22				
	淋菌感染症	男	58	1.05	84	1.53		
		女	26	0.47				
	膣トリコモナス症	男	1	0.02	11	0.20		
		女	10	0.18				
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	47	1.88	84	3.36	25	25
		女	37	1.48				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	4	0.16	10	0.40		
		女	6	0.24				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男						
		女						
2017/5/15集計								

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2017年4月

< 男性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						3	1	
1～4歳						4		
5～9歳						3	1	
10～14歳						1		
15～19歳	2			1			1	
20～24歳	15	4	2	13	1			
25～29歳	26	9	8	9				
30～34歳	15	7	15	6				
35～39歳	19	10	3	10				
40～44歳	9	10	4	6				
45～49歳	10	13	7	5		5		
50～54歳	6	11	4	3		3		
55～59歳	3	3	3	4		4		
60～64歳	1	8	2			3		
65～69歳	1	2				2		
70歳～	1	4		1		19	1	
合計	108	81	48	58	1	47	4	
先月比	15	16	-15	-5	1	17	-2	

< 女性 >

	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	膣トリコ モナス症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症
0歳						1		
1～4歳						4	4	
5～9歳								
10～14歳	2			1		1		
15～19歳	3			2	1			
20～24歳	23	2	6	3	3	1		
25～29歳	21	3	2	9	2			
30～34歳	8	3	3	3				
35～39歳	11	3	1	3				
40～44歳	3	5		2	4	3		
45～49歳	1			2		1		
50～54歳		2		1				
55～59歳	2					2		
60～64歳		2				1	1	
65～69歳		1				4		
70歳～						19	1	
合計	74	21	12	26	10	37	6	
先月比	-8	-12	-14	2	1	11	4	

## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数 【保健所別】 2017年4月

＜ 男性 ＞

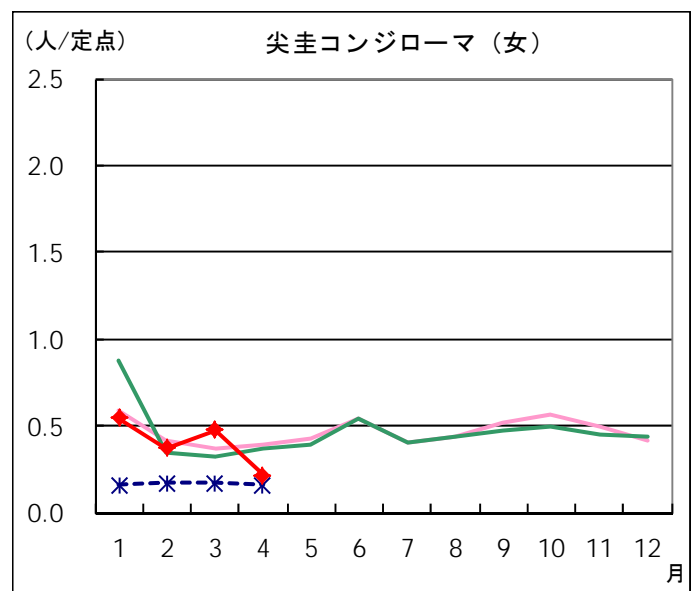
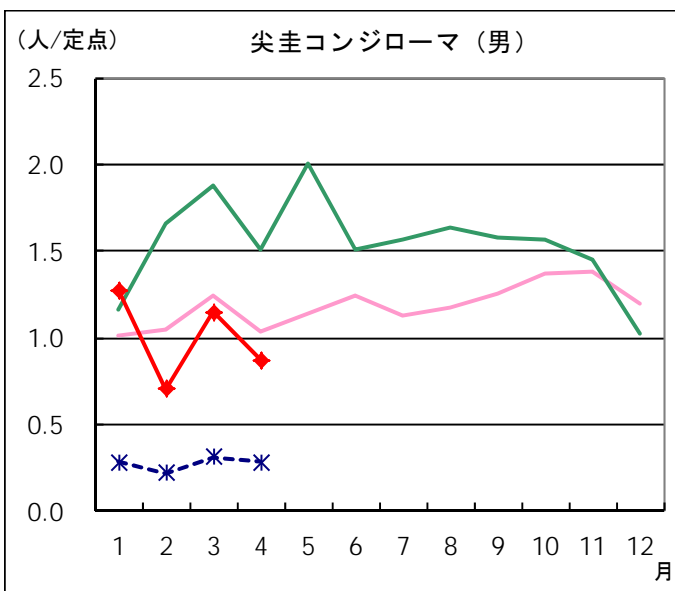
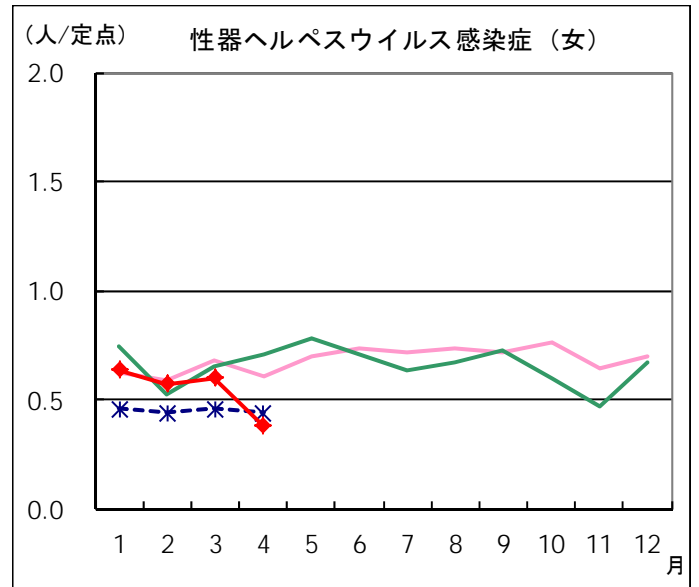
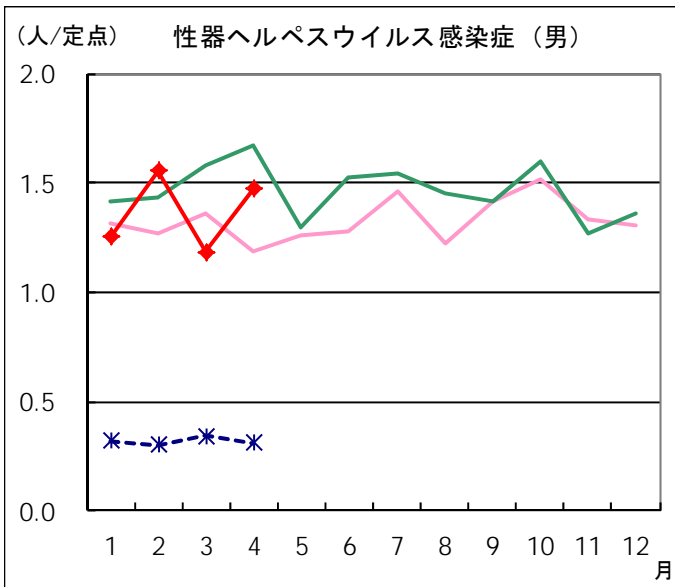
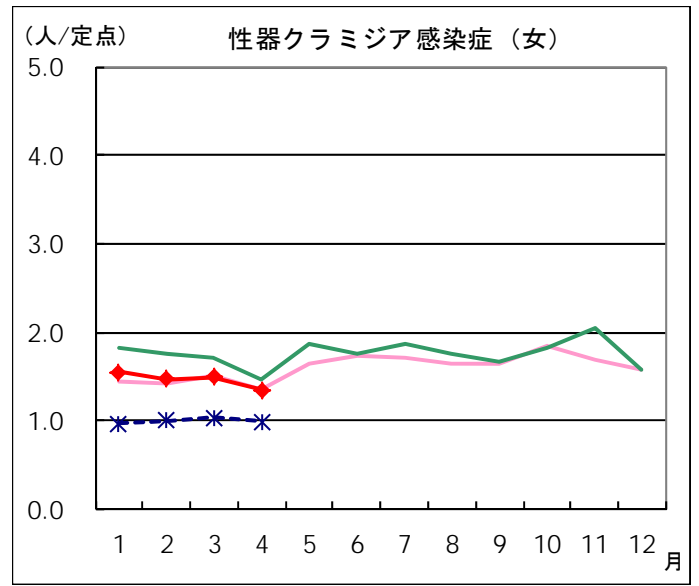
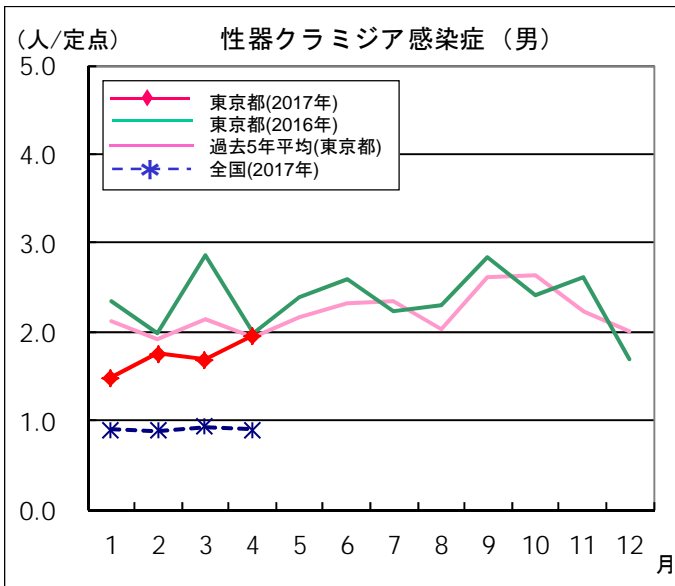
	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	総 計
千代田	2	18	2	4	4		28
中央区	3	6	4	1	1		12
みなと	2	11	39	7	7		64
新宿区	7	16	11	25	10		62
文京	1	4	2	2	2		10
台東	2				1		1
墨田区	2	2	2	1	3		8
江東区	2	14	3	3	8		28
品川区	1	4					4
大田区	2	3			1		4
渋谷区	5	6	11		4		21
中野区	2	2		1	1		4
杉並	2	4			1		5
池袋	3	13	4	3	9	1	30
北区	1	2			3		5
荒川区	1						
板橋区	2	2	1	1	3		7
足立	2						
江戸川	2	1	2				3
八王子市	4						
町田市	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	55	108	81	48	58	1	296
定点当たり		1.96	1.47	0.87	1.05	0.02	5.38

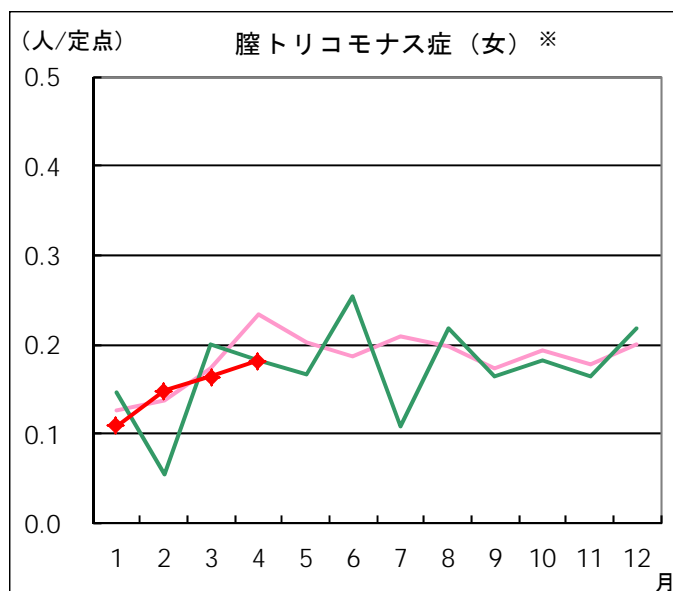
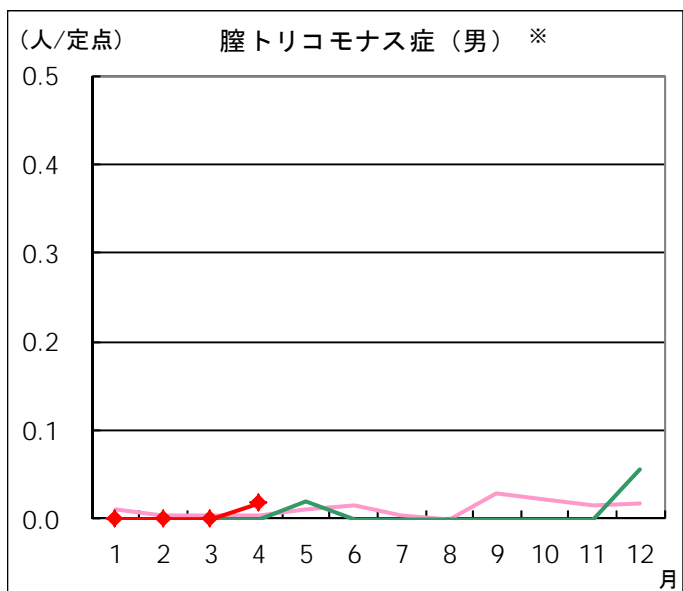
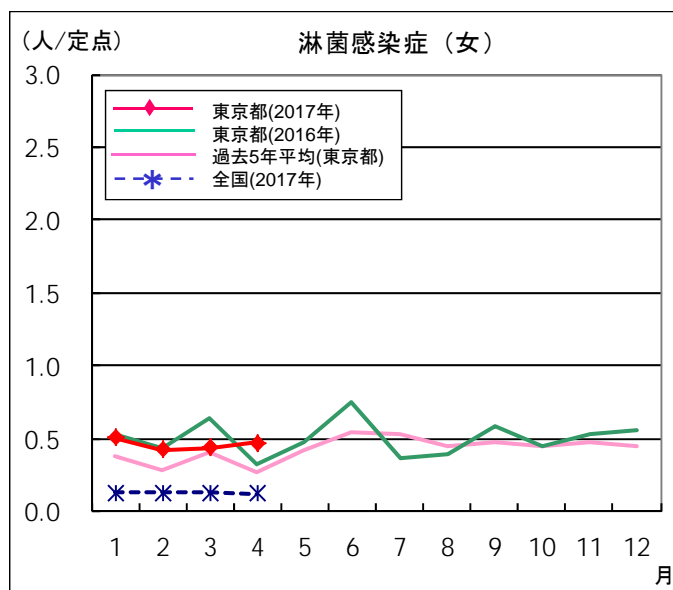
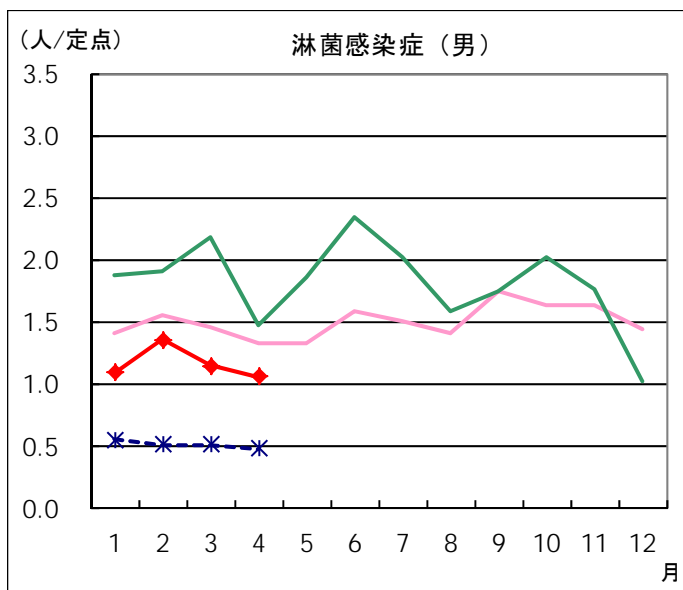
＜ 女性 ＞

	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	総 計
千代田	2	1					1
中央区	3	2	2				4
みなと	2		2	1			3
新宿区	7	6	1	9	5		21
文京	1						
台東	2	8	2		16	9	35
墨田区	2	1					1
江東区	2		1				1
品川区	1	1					1
大田区	2	9		1			10
渋谷区	5	6	4				10
中野区	2						
杉並	2	1	1				2
池袋	3	5	3		2		10
北区	1						
荒川区	1	1	2				3
板橋区	2			1			1
足立	2	7				1	8
江戸川	2	2			2		4
八王子市	4	6	1				7
町田市	1	3	2				5
多摩立川	2	15			1		16
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	55	74	21	12	26	10	143
定点当たり		1.35	0.38	0.22	0.47	0.18	2.60

# 月報告 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2017年4月 現在)

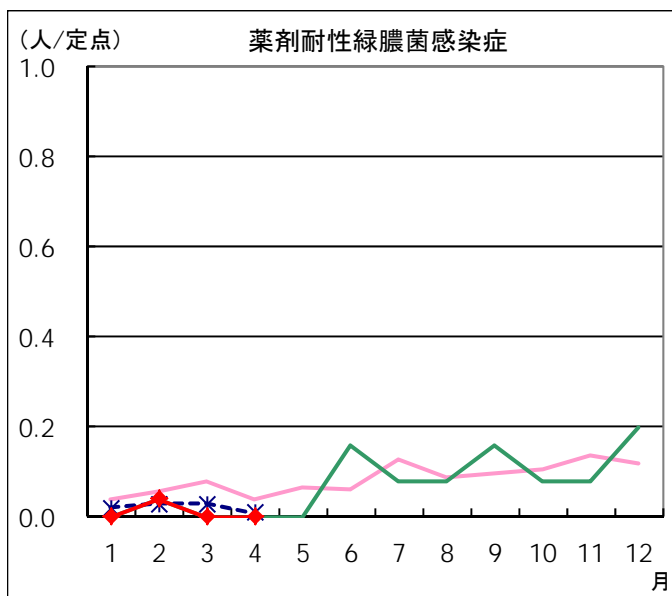
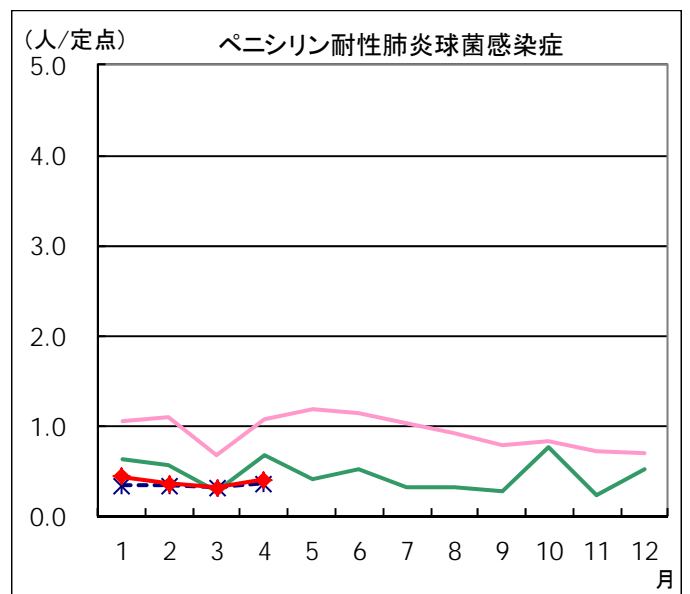
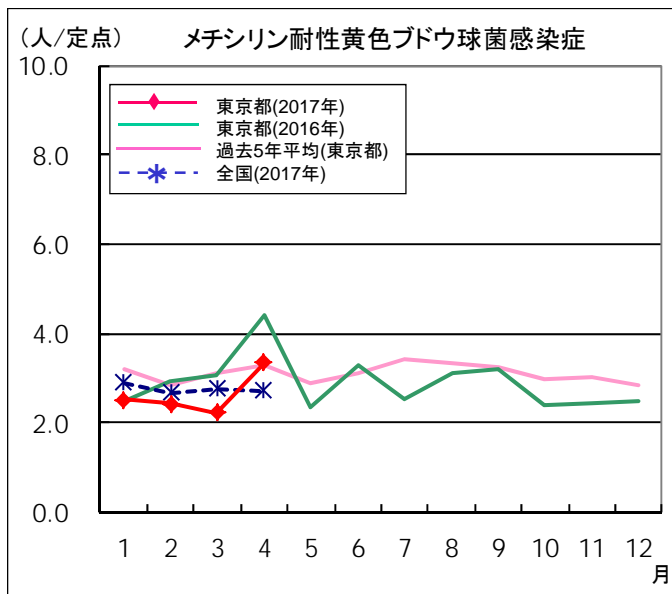
## ◆ 性感染症定点





※東京都独自対象疾患

◆ 基幹定点



## 定点医療機関から搬入された検体の検査情報(月報告)

採取日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体
3/29	性器ヘルペス	67	女	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス1型
3/30	クラミジア感染症	41	女	陰部擦過物	クラミジア・トラコマチス
4/1	尖圭コンジローマ	34	男	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス6型
4/3	クラミジア感染症	29	男	陰部擦過物	淋菌
4/10	クラミジア感染症	28	男	陰部擦過物	淋菌
4/10	淋菌感染症	52	男	陰部擦過物	クラミジア・トラコマチス 淋菌
4/18	尖圭コンジローマ	32	女	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス6型
4/18	尖圭コンジローマ	52	男	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス11型 ヒトパピローマウイルス(6,11,16,18型以外)



## <感染症豆知識>

### 腸管出血性大腸菌 0157 による集団食中毒

#### 複数の高齢者福祉施設で同時期に発生した集団食中毒

昨年 8 月下旬、A 社が運営する都内および隣県の 3 か所の高齢者福祉施設において、EHEC 0157 (VT1、2) による集団食中毒が同時期に発生した (患者数 84 名、死者数 10 名)。A 社の系列施設ではメニューはすべて共通で、給食業務を委託された B 社が、食品卸業者等から配送された調理済食品等を各施設内の調理室で再加熱し提供していた。前述の 3 施設では、昼・夕食時にもう一品副菜を調理・提供しており、施設が検査用に保存していた 8 月 22 日の副菜「きゅうりの和え物」および患者便から EHEC 0157 が検出され、遺伝子型も一致した。きゅうりは水洗いのみで殺菌はされておらず、ごく一部のきゅうりが、生産～流通～調理の過程で EHEC 0157 に汚染され、調理過程で除去されなかったことが原因と推定された (厚生労働省の「大量調理施設衛生管理マニュアル」では「野菜等を未加熱で提供する際には必要に応じて殺菌」とある)。都は再発防止に向け、社会福祉施設等に対して監視指導、講習会等を通じ、あらためて洗浄・殺菌の徹底を周知した。

#### 冷凍メンチカツによる散発的集団食中毒事例

昨年 10 月～11 月、「冷凍メンチカツ」 (以下、冷凍メンチ) による EHEC 0157 (VT2) 散発的集団食中毒が発生した。この冷凍メンチは、他県のメーカーで製造された 3 ブランド (A, B, C) で、食肉販売店、スーパー等を通じて広範囲に販売され、患者は 1 都 5 県 67 名 (死者数 0 名) に上り、検査の結果、「冷凍メンチ」および患者便の EHEC 0157 遺伝子型が一致した。ブランド別の EHEC 0157 汚染率は A が最も高率で、A の原料肉等が製造ラインを介して B、C を汚染したことが推察された。またこの冷凍メンチは、食品衛生法で細菌数等の規格基準が定められている冷凍食品ではなく、具材にパン粉等をまぶして凍結した未加熱の総菜半製品であり、包装表示はあったものの、加熱調理済の冷凍メンチと誤解して、加熱不十分のまま喫食してしまった方もいた。そのため、広報やホームページ等を通じて返品について周知するとともに、注意喚起を図った。

(文責 東京都福祉保健局芝浦食肉衛生検査所管理課長 澁谷智晃)

※東京都健康安全研究センターからのお願い

集団食中毒が疑われた場合には速やかに最寄り保健所までご相談ください。